

教授 善野 修平 / 分子生物学研究室 [R7年度前退職教員]

主な研究内容と目指す将来像

光る生物の発光のしくみを調べたり、地域活性化に繋がる発酵微生物を集めたりしています。最終的に、遺伝子の働きを生物の光で観察できるようにしたり、群馬ブランドの発酵食品を開発したりします。

研究キーワード

生物発光・遺伝子・天然酵母・やよいひめ酵母・水で戻す納豆

研究の魅力・面白さ

- ✓生きたまま働いている遺伝子を光で観察できたら、いろんな生命現象を分子レベルで明らかにできるでしょう。
- ✓生物発光遺伝子を組み込むことで、人工的に光る生物を作り出す事ができる。遺伝子のON・OFFが光で見れて綺麗ですよ。
- ✓地域ブランドの商品を開発し、群馬の魅力を世界に向けて発信することは、非常にやりがいがあるし楽しいよ。



履修しておきたい推奨科目

特になし

研究室配属希望者へのメッセージ

やよいひめ酵母でつくった石窯パン・地ビールや水で戻すドライ納豆は発売されています。群馬ブランドの発酵食品の開発をいっしょにやりませんか。

連絡先

zenno@maebashi-it.ac.jp